

島おこし協力隊ミッション

ミニコラム 16

『受験、そして進路実現へ、キャリア教育にも力を入れています！』

ゆめしま未来塾では、塾生の多様な進路実現のために、キャリア教育にも力を注いでいます。ゆめしま未来塾のキャリア教育は、大学・専門学校進学、就職関係なく、塾生一人ひとりが希望する進路を見つけ、実現するためにさまざまな経験や気付きを得られる場を提供することを活動目標としています。現在の取り組みとして、簿記検定や英検などの資格取得に向けた講座や、弓削高校のOB・OGを招いた「せんぱい座談会」、地域の起業家や社会人の方を招き、話を伺う「キャリア座談会」などを開催しています。今回のコラムでは、その中のひとつの取り組みである「壁画プロジェクト」について紹介します。

このプロジェクトは、デザインや建築関係の専門学校の受験を考えている塾生が、受験に活かせるような経験を積みたいということで始まりました。プロジェクトの内容は、ゆめしま未来塾第二教室(旧校長官舎)のブロック塀一面に、この建物が、地域みらい留学生(広報かみじま7月号参照)や町民の皆さまから見て「ゆめしま未来塾」であることが分かるようなデザインを描く、というものです。

「上島町って、島に橋が架かっているよね」「夢と島を橋でつなげるイメージをデザインにしようよ!」と、どのようなデザインにするか、何度も話し合い、描きだしては、次のアイディアが生まれ...というように暗中模索しながらも、着々と、塾生による壁画のデザイン画が作成されていきました。途中、作業が行き詰ってしまったタイミングで、生徒たちは「実際に仕事をする時も、こんなことがあるのかもね!」と、将来仕事をする時のことを想像をして、作業に臨んでいました。

ゆめしま未来塾のキャリア教育指導では、今後、プロジェクトやイベントを通して生徒の挑戦に伴走し、目指す進路の実現に向かって取り組んでいきます。

また、生徒と地域の皆さんとの交流を増やし、生徒の地域への愛着と自立性を伸ばしていきたいと考えています。



ゆめしま未来塾 山下 風歩



▲地域みらい留学



▲第二教室の塀(旧校長官舎)



▲普段の活動(壁画デザイン会議の様子)



▲つなぐ手を写真に撮り、イメージを掴もうとする生徒たち

島おこし協力隊(高校魅力化コーディネーター)

地域課題の解決に向け、高校生たちが活動しています

弓削高校では、生徒が上島町の地域課題の解決策を探る探究活動を進めております。具体的には、害獣として捕獲されたイノシシ肉を使い商品開発に取り組む班やサイクリングで観光振興を目指す班などがあり、他にも各班が子育て、福祉、環境、さまざまなテーマで活動を進めています。私も微力ながら活動の進め方などをアドバイスしています。

医療に関心がある生徒は、上島

町内の医療現場の問題点を調査し、改善に向けて自分ができることを探っています。

6月には上島町消防署を訪問し、救急隊員から町内の年間搬送件数や離島ならではの搬送時の課題について細かく聞き取りをしていました。生徒がどのような答えを導き出すか、非常に楽しみです。生徒たちの活動が実りあるものとなるように私もしっかりサポートしていきたいと思っています。



島おこし協力隊 河村 俊秀

島おこし協力隊(ゆめしま寮)

ゆめしま寮「グルメ事情」

こんにちは!弓削高等学校学生寮「ゆめしま寮」のハウスマスター、中村です。今回は、ゆめしま寮の「食」についてご紹介したいと思います。まず、食堂のキッチンでは、釣り好きな寮生たちが釣ってきた魚を、あぶなっかしい手つきで捌いては、煮たり焼いたり、「なめろう」を作ったりして食べています。次に、島親の方々からの差し入れもあります。新鮮な魚やイカの刺身が大皿にたっぷり盛られて届きます。その豪華さたるや!最後は、全国から集まっ

て来た寮生たち、大型連休ともなると、みな帰省して、地元で買って来てくれたおみやげが食堂のテーブルに並びます。北から南まで全国の銘菓が勢ぞろいする姿は圧巻です。

いかがですか。ゆめしま寮はまさにグルメの宝庫です!



▲島親の方からのハマチの差し入れ



▲自分達が釣ってきた魚で「なめろう」作り



ゆめしま寮 中村 思織

島おこし協力隊(公営塾)

新年度経過して3か月の振り返り

こんにちは、ゆめしま未来塾講師の井上です。4月に2名の講師を迎え、新しい体制となって早3か月が過ぎました。少しずつ新体制にも慣れてきたところでしょうか。また、新入生も17名と想像以上に入塾してくれました。これは4月の体験入塾期間に多くのイベントを行った成果かもしれません。また、昨年から展開してきた「教科の強化」つまり、これは外部英検引率をとまなう英検講座の実施、複数講座の展開

やGWの10時間缶詰勉強会などの効果も出てきているのかもしれませんが、うれしいことに2年生に関しても最近入塾がありました。寮も4月から運用が始まり、全国から高校生を迎えることができ、生活はますます充実していくと思います。そのような中で、塾の役割はやはり「勉強の充実と進路実現である」という思いで、日々の学習支援に関して一丸となって取り組んでおり、よいスタートがきれたのではないかと考えて

おります。引き続き、この流れを絶やすことの無いよう、夏休みに向けてより一層頑張っていきたいと思っています。



ゆめしま未来塾 井上 武